

1 / 25 (火) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」

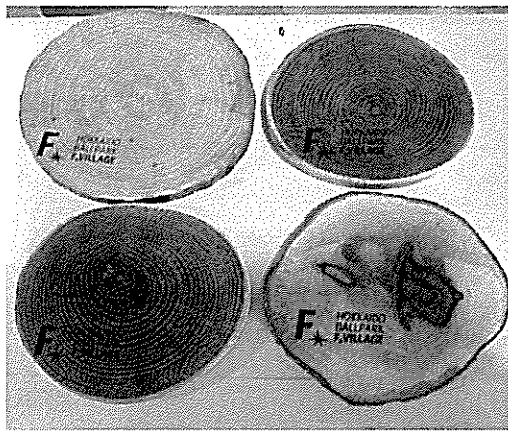


～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 1月21日(金) 17時00分

発表項目 (行事名)	北広島市ボールパークオブジェの贈呈式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 日時 令和4年1月25日(火) 14:05～14:10</p> <p>2 場所 北海道白樺高等養護学校</p> <p>3 出席者 ・北海道日本ハムファイターズスペシャルアドバイザー 田中 賢介 氏 ・北広島市職員 ・北海道白樺高等養護学校長 千葉 聡美 ・北海道白樺高等養護学校木工科第2、3学年生徒(14名)及び職員8名</p> <p>4 内容 北海道白樺高等養護学校生徒が、「北海道ボールパーク」の建築のため伐採された木材を用いて製作した木のオブジェ(別紙参照)に、北海道日本ハムファイターズの新入団選手がサインしたものを、元日本ハムファイターズ田中賢介選手が記念品として同校生徒へ贈呈する。</p> <p>5 経緯 ・令和2年に、北広島市が北海道白樺高等養護学校に、北海道ボールパーク建設のため伐採した木材を活用した製品づくりを依頼し生徒たちが2年かけて「北広島市ボールパークコースター」を製作した。 ・令和3年度に、北広島市から、北海道日本ハムファイターズ新人入団選手発表会で新人選手がサインする木の板の製作依頼があり、上記コースター製作のノウハウを生かしたオブジェを製作した。 ・当日は、元プロ野球選手の田中賢介氏が来校し、新人選手がサインした木のオブジェを、生徒に直接手渡す。</p>		
参考	白樺高等養護学校(校長 千葉 聡美) 〒061-1264 北広島市輪厚621-1 011-376-2353 ※ 知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校(6学科 生徒141名) ※ 昭和40年に全国初の職業学科を設置する高等部のみを設置する養護学校(当時)として開校して以来、作業学習などを中心とした教育を行っている。		
報道(取材)に当たってのお願い	○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、取材に当たっては最少人数でお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	教育記者クラブへ1月21日(金) 13:00投げ込み	
担当 (連絡先)	教育庁学校教育局特別支援教育課 特別支援教育指導係(担当者:主任指導主事 坂内 仁) TEL ダイヤルイン 011-204-5774 内線 35-783		

北海道白樺高等養護学校が製作した「北広島市ボールパークコースター」



生徒が製作した
北広島市ボールパークコースター



生徒が製作した
北広島市ボールパークプレート



北広島市ボールパークプレートを
製作している様子

北広島市ボールパークプレートの
北広島市への贈呈

